

高齢者歯科学分野 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論)

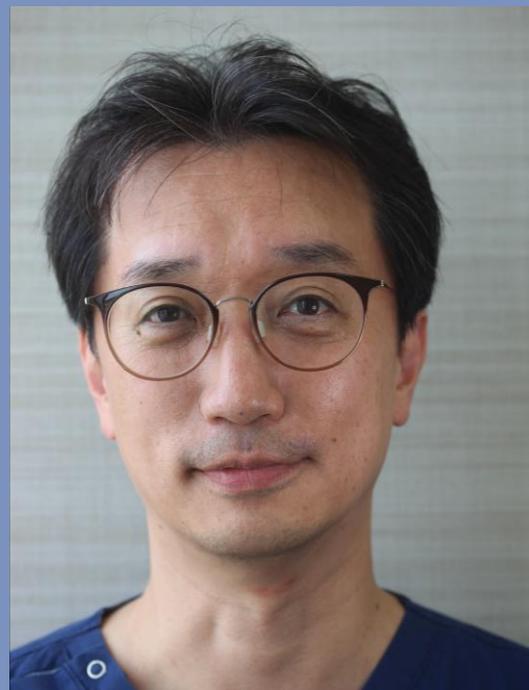
(医歯理工学先端研究特論)

演題：

病院歯科と高齢者歯科

講師：大野友久 先生

(陵北病院, 歯科診療部長)



ZOOM会議URLは
QRで参加登録後、
送りいたします。



日時：2025年1月20日(月) 17時30分～19時00分

場所：ZOOM会議

要旨：高齢社会の進展とともに歯科の担う役割も変わってきていますが、それは病院の歯科も同じです。病院歯科というと口腔外科的な知識や技術が要求されるイメージがあると思いますが、補綴の知識も非常に重要で、役に立つ場面は多数あります。入院患者の大部分を占める高齢者への対応と、義歯治療を含め摂食嚥下リハビリテーションは、病院内で歯科が果たすべき役割として重要になってきています。皆様のような補綴の専門家であれば、なおさら活躍の場があります。しかし、病院歯科の活動内容は大学からは見えにくく、実際にどのような仕事をしているのかご存知ない方も多いと思います。

そこで今回は、病院歯科と高齢者歯科について、現在の状況と今後の発展性なども含めてわかりやすくお話したいと思います。

担当：張君瑋 c.chang.gerd@tmd.ac.jp

高齢者歯科学分野 (内線5583)